

2013年4月 日

日本の海岸線を歩く会 行動報告書

報告者 江守 善昭

1. 概要

地域分類	東海コース1歩行
歩行区間	スタート地点:日本橋
	ゴール地点: JR大磯駅
実施期間	2013年4月1日～4月6日
全歩行距離	約170 km

2. メンバー表

No.	役割・分担	氏名	年齢	歩行日数	備考
1	リーダー	江守 善昭	5期	6日	
2		鹿島 静哉	8期	5日	
3		住山 茂	12期	1日	
4		池辺 一男	9期	1日	
5		安藤 潔	7期	1日	
6		篠崎 次郎	6期	1日	
7		松本 美和	友人	1日	
8		里見 育男	37期	1日	
9		森 正昭	9期	3日	
10		稲葉 勝利	12期	3日	
11		岩村 早苗	16期	1日	
12		吉留	:現役	1日	

3. 歩行の概要

	月日	出発地 ~ 到着地	歩行距離	歩行参加者	備考
1	4月1日	日本橋～浜川崎駅		江守、鹿島、住山、池辺 安藤、篠崎、松本	
2	4月2日	浜川崎駅～新杉田駅		江守、鹿島、里見	
3	4月3日	新杉田駅～観音崎		江守、森、吉見	
4	4月4日	観音崎～三崎		江守、鹿島、森、稲葉	
5	4月5日	三崎～葉山		江守、鹿島、森、稲葉	
6	4月6日	葉山～大磯駅		江守、鹿島、森、稲葉、岩村	
7					

4. 参加費

参加者延べ日数 25人日

参加費合計 2500円

5. 歩行記録

東海1歩行記録

期間 2013年4月1日～6日 6日間

区間 日本橋—大磯 約270km

参加者 江守5期、鹿島8期、住山12期、池辺9期、安藤7期、篠崎6期、松本友人、
里見37期、森9期、吉留現役、稲葉12期、岩村16期

歩行記録

第1日

日本橋—浜川崎駅 天候 晴 歩行者 7名 江守、鹿島、住山、池辺、安藤、篠崎、松本

和田さん、石原さん、生和さんの見送りを受け満開をやや過ぎた日本橋際の桜の下を9時に歩き始めた。安藤は単独行をするとのことで初めから別のルートを取った。6名の本隊は茅場町から主として第一京浜15号線を進み鮫洲でラーメンの昼食を取った後、篠崎、松本は蒲田で帰宅した。

海岸部は埋め立て工場地帯や羽田空港なのでわき見ができず、わずかに旧東海道沿いにあった鈴ヶ森刑場跡を見たくらいだ。

鶴見川河口の以外に長い鶴見大橋を渡り、多摩川に架かる大師橋で神奈川県へ越えた。ゴールの浜川崎駅は無人駅で聞く人もなく南武線の川崎方面は出たばかりだったので大回りの鶴見線に乗って鶴見駅でビール後解散した。

第2日

浜川崎駅—新杉田駅 天候 雨 歩行者 3名 江守、鹿島、里見

朝から雨の中、浜川崎駅に9時に集合し上下雨具を着けて歩いた。里見さんが勤務先の京浜急行から羽田線開通の記念キャンデーを多量にかついできてくれた。

なるべく雨を避けるため高速道路の橋脚の下を歩いていたが、生麦辺りで様子がおかしくなり高速道路下が資材置場の様相になった。最後は金網で行詰まり金網フェンスを乗り越えたがキリンビールの工場敷地内だった。通りかかる従業員に出口を訪ねてビールは飲まずに脱出した。

雨のため横浜駅を過ぎてもランドマークタワーが確認できない視界状況だった。昼食は当初は中華街の名店「海員閣」を目指したが、疲労でもたず神奈川県庁前のラーメン屋で激辛ラーメンを食した。

里見さんは上大岡の住人で横浜の地理に詳しく、足裏のマメで難渋したが彼の案内でなんとか杉田まで歩け、3人でビールが飲めた。

第3日

新杉田駅—観音崎 天候 強雨 歩行者 3名 江守、森、吉留

現役3年考古学選考の吉留君が歩いてくれたが傘をさしては歩けないほどの生憎の悪天候が朝から続いた。交通量の多い国道を避けて高速道路際を進んだが風雨は避けられなかった。昼食は日産追浜工場際の夫婦が営んでいる6席しかない小さな夜は飲屋の食堂で500円のカツ煮定食を吉留君と私は取り、森さんは魚フライ定食だったが美味しかった。

午後雨はあがったが江守の足各所の筋肉痛とマメの調子が悪く三春町でリタイアし、後は森さんをお願いしてゴール地点の観音崎へバスで先回りさせてもらった。

観音崎の宿は「観音崎はたご」と称する女将さんがダックスフンドと1人1匹で切り盛りする民宿まがいだったが、久しぶりの客のためか話が尽きなかった。

第4日

観音崎—城ヶ島 天候 晴 歩行者 4名 江守、森、鹿島、稲葉

朝の9時に2日振りの鹿島さんと新たに稲葉さんがバスで合流し、まずは小学校の遠足以来の観音崎灯台を見学した。稲葉さんは三浦半島秋谷の住人でこの地域に詳しく最善の案内人だった。お互い痛い足を引きずり風光明媚な三浦海岸で回転ずしを食したが、明るいうちに目的地の三崎まではとてもたどり着けそうにないので、江守は京急三浦海岸駅から三崎口へ次いでバスで城ヶ島大橋に先回りして逆路を歩いて剣崎小学校で3人と出会った。バスの時間には1時間以上待たなければならぬ状況だったが、城ヶ島の民宿の主人が車で迎えに来てくれて助かった。

第5日

三崎—逗子 天候 晴 歩行者 4名 江守、森、鹿島、稲葉

城ヶ島の宿からバスで三崎漁港に出て、暑い日差しの中、三浦半島西海岸を稲葉さんのリードで山道、キャベツ畑を進み、昼には彼の小学校の同級生がやっている蕎麦屋で生シラス丼を堪能した。生シラスは鹿島、江守で他の2人は釜揚げシラス丼だった。当初計画では鎌倉がゴールだったが、へとへと歩くのを見かねて残りは翌日に稲葉さんが歩いてくれるとのことで、逗子に入ったバス停で終わりにした。逗子駅前の立飲みでビール、ホッピーで祝杯して帰宅した。筋肉痛は収まったがマメは次々と発生して思うように足は進まない。

第6日

逗子—大磯 天候 曇り強風 歩行者 4名 江守、鹿島、稲葉、岩村

稲葉さんが早朝から昨日歩き残した逗子から歩き、鎌倉駅からの岩村さん、江守と材木座で出会い旧道を江ノ島に向った。一方午後からは天候悪化が予報されていたので鹿島さんがゴール地点の大磯を7時半に出て強風の中を東に向い11時半には江ノ島で合流して歩行計画は無事完結した。

1日の歩行距離25km強は、やや無理で今回は参加者の相互協力で完歩したが、次回からは平均20kmに設定して日本文化を愛でて地元の人との交流の時間も取って余裕をもって歩きたい。

歩行記録写真



2013年4月1日 桜の日本橋スタート



ラーメン店



三浦の渡し



横浜大棧橋



観音崎灯台



江ノ島 生しラス井の店

